

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に自治会がなく、地域との交流が少ない。	地域住民の方に声を掛け、自施設の行事(消防訓練等)に参加できるようにします。	運推進会議に参加されている、市職員、地域住民代表の方に相談し、話し合う。	12ヶ月
2	4	運営推進会議で、運営についての話し合いが少ない。	施設で行われている事だけではなく、運営に関しての収益などの議題をとりあげます。	運営推進会議が2ヶ月に1度行われるので、2ヶ月の施設におけるの収支をまとめて、参加される方に意見を伺います。	12ヶ月
3	35	避難訓練を定期的に行っているが、地域住民の参加や協力が得られていない。 火災、災害訓練は定期的に行っているが近隣住民の参加は実現していない。	地域住民の参加や協力を得て避難訓練を行う。 近隣住民の方々に避難訓練を見ていただき協力体制を築いていく。	まずは地域住民・警察署・消防署の方にグループホームの中を見てもらおう。 運営推進会議で呼びかけ実現できるよう努める。	12ヶ月
4	14	市内のグループホームの方々と交流・関係を継続していく。	「グループホーム協会」の活動に積極的に参加する。	「グループホーム協会」で開催する会議、行事、研修に積極的に参加し、交流を通じた向上を図っていく。	12ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。